

## ネイティブ微生物 **N-アセチルノイラミン酸アルドラーゼ**

Cat. No. DIA-182

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** 酵素学において、**N-アセチルニュラミン酸リアーゼ** (EC 4.1.3.3) は、次の化学反応を触媒する酵素です: **N-アセチルニュラミン酸**  $\leftrightarrow$  **N-アセチル-D-マンノサミン + ピルビン酸**。したがって、この酵素は1つの基質、**N-アセチルニュラミン酸**と、2つの生成物、**N-アセチル-D-マンノサミン**および**ピルビン酸**を持っています。この酵素はリアーゼのファミリーに属し、特に炭素-炭素結合を切断するオキシ酸リアーゼに分類されます。

**用途** この酵素は、臨床分析において関連する酵素と結合することで、**N-アセチルノイラミン酸**および**シアル酸**の酵素的測定に役立ちます。産業用途においては、この酵素は**シアル酸**の酵素的合成に有用です。

**別名** **N-アセチルノイラミン酸ピルビン酸リアーゼ**; **N-アセチルノイラミン酸リアーゼ**; **NANA アルドラーゼ**; **EC 4.1.3.3**; **N-アセチルノイラミン酸ピルビン酸リアーゼ (N-アセチル-D-マンノサミン生成)**; **N-アセチルノイラミン酸アルドラーゼ**; **アセチルノイラミン酸リアーゼ**; **シアル酸アルドラーゼ**; **シアル酸アルドラーゼ**; **シアレートリアーゼ**; **N-アセチルノイラミン酸アルドラーゼ**; **ノイラミン酸アルドラーゼ**; **N-アセチルノイラミン酸アルドラーゼ**; **ノイラミン酸アルドラーゼ**; **N-アセチルノイラミン酸アルドラーゼ**; **ノイラミン酸アルドラーゼ**; **N-アセチルノイラミン酸リアーゼ**; **NPL**; **NALase**; **NANA リアーゼ**; **アセチルノイラミン酸ピルビン酸リアーゼ**; **N-アセチルノイラミン酸ピルビン酸リアーゼ**

### 製品情報

由来	微生物
外形	黄褐色の非晶質粉末、凍結乾燥された
形態	フリーズドライパウダー
EC番号	EC 4.1.3.3
CAS登録番号	9027-60-5
分子量	approx. 98 kDa
活性	グレード III 15U/mg-固体以上 (30U/mg-タンパク質以上)、(安定剤約30%を含む)
混入物	カタラーゼ < 1.0%、NADHオキシダーゼ < 1.0x10 <sup>-3</sup> %
等電点	4.6±0.1
pH安定性	pH 6.0–9.0 (10°C, 25時間)
最適pH	7.5-8.0
熱安定性	65°C未満 (pH 7.5、30分)
最適温度	70°C
ミカエリス定数	2.5×10 <sup>-3</sup> M (N-アセチルノイラミン酸)
構造	酵素1モルあたり3つのサブユニット (約35,000)
阻害剤	p-クロロ水銀ベンゾエート、ドデシル硫酸ナトリウム、Hg <sup>++</sup> 、Ag <sup>+</sup>

